京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十四年紀元二千五百七十一年

本紙定價 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅錢▲三ヶ月前金九十錢▲六ヶ月前金一圓八十錢▲郵税一ヶ月十五錢

月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）

廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人 高木久太馬
印刷人 松久紳一郎
京城西署西小門通（電話六六三）
發行所 京城新報社

雜報

●陸棉栽培好績

十六日木浦港に於て催したる全南農會役員會席上、朝鮮實業會社木浦支店長富家幸太郎氏（農會長）は語りて云はく昨年度に於ける陸地棉の栽培は我々營農者側より見て頗る好成績なるものゝ如く在來棉が稀有の不作なるも天候の下に陸地棉が獨り此の優良なる成績を示せしは固より勸業模範場の奨勵宜しきに適せしとは云ひ乍ら同一地方に殆んど隣接せる畠地に栽培せる兩棉花が啻に雲泥の差ありしのみならず如何に良く見るも在來棉は三分作を超へざるべき昨年度陸地棉が管内一帶を通じて約七割以上の成績を示し而かも我々の見る所を以つてせば陸地棉の種子が能く當全南の地味に必適し年一年風土に慣れゝものあるは營農者として種子の散亂を防ぎ一粒たりも同種子を無にするは全南棉花界の一大損害なりと斷ずべく之等の見解よりして我々は陸地棉栽培上今後更らにヨリ一層の保護と奨勵とを爲すべく之れを當局に要請すると共に我々營農者は勿論苟も籍を當全南に置くものゝ極力之れが助長を念とすべきを希望せざる可らず云々

●外國人の犯罪數

司法部にては客臘一日併合以來の外國人犯罪數の第一回の調査を行ひたるが當時既決未決其の他の取扱數の全部を通じて七十餘名なりしと本月一日再び同調査を行ひたるに前月に比し八名の増加を見たりと云ふ

光州	三三五	九	三四四
全州	二五六	一八	二七四
群山	四七	二〇	六七
木浦	九五	一八	一一三
合計	六、三八九	六三一	七、〇二二

外事一束

▲北京 來電に依れば幣制改革を目的とする借款協議に於て外國人監督の問題は放棄せられたりとの說は否認せられたりと米國は飽くまでも借款使途の監督を爲すべく主張する心なるや明けし米濟の關係兩今暗雲に蔽はれん

▲佛獨 接近論佛國議會に於て一議員より發言せらる多數議員の攻擊を受けて寧ろ一笑に付せられたりと聞くアルサスローレン問題に就きて見るも佛獨の反目は過去現在を通じての確定的なるに如何に政略を策すればとて佛獨提携は到底問題とならず

▲英佛 獨三國協約にてバグダッド鐵道中立案を決せんとすと第一獨逸が無條件にて承諾する筈なきに英佛の空騷ぎ遂に獨逸の翻弄する所とならずんば即ち幸ひなり

▲葡國 鐵道雇員は毎日五片半の給料增加と毎年二十日間の休養を得ることに決し（其間全給料を得）及び一日九時間の勞働に從事する條件を容れられたるを以て就業することとなれりと同盟罷工はここに終了を告げたる譯なり

▲葡國 假政府漸く基礎固くして列國は機會を以て承認するに躊躇せざるの意向なりと葡王英京郊外に悠々自適して捲土重來の望み絕ゆ時非なる止むなきことさなり

▲英國 水夫火夫同盟罷業は英帝載冠式の頃を以て英獨米諸港に於て同盟罷業を行はんと威嚇しつゝありと空想に過ぎずと云ふべし

●各監獄囚徒數

客臘二十一日現在の各監獄に於ける既決未決の犯罪囚徒數最近司法部に於て調査したる其の數を聞くに受刑囚男六千二百四十六名女百四十四名刑事被告人男六百四名女二十七名合計七千二十一名なるが之れを前月に比すれば五十四名の増加を示せるが各監獄署別に記せば左の如し

	受刑者	被告人	計
京城	九〇三	一五〇	一、〇五三
永登浦	二五八	〇	二五八
仁川	九五	一一	一〇六
春川	一七六	二六	二〇二
公州	二九八	一九	三一七
清州	一四九	一三	一六一
咸興	二〇二	三二	二三四
元山	一六八	三七	二〇五
清津	一一四	八	一二二
平壤	六四五	七三	七一八
鎭南浦	四二	一〇	五三
新義州	一一四	二二	一三六
海州	二九〇	一四	三〇四
大邱	七三五	七六	八一一
釜山	二九六	二一	三一七
晋州	一六九	三八	二〇七
馬山	二	一七	一九

墓老人の氣焰（小妻）（下）

ナニ京城の高女學校を参観したら中々立派な者だとソレハ結構じや、だがね器物斗りイクラ立派でも是を拭ふに襤褸を以てしたら却て拭はざるに如かずしやないか一寸した事じやが割烹を教授するにドンナ事をして居るか家庭の者には少しもはからんソレガ又ドンナ味に出來て居るかに到ては倘更わからん小供に今日は何を習ふてと聞くとアノ子水一升に醬油五合に砂糖が八錢價斗り入れてなどと云ふ不得要領なもので御料理はと云ふと先生やミンナでペロリ、たいしかッたのと聞くと、れいしかッたが辛くッて甘かッた杯との答辯じやこんな事では漬物一ッ漬らるゝ筈がないよ學校で出來た者を家庭へ持歸らして各家庭の評も聞くがよい、ソーナルト先生も小供相手の様な無責任な教授が出來ぬ事になる裁縫の先生杯は上の空ではあるまいが何にしろ夫子御自身が師範學校在學中の筆記帳と首引せんければと云ふ始末だから時々珠物にさるゝ事がある父兄も隨分迷惑をする事も出來る萬事がこんな風だから困るのさ學校と家庭の連絡に着目せんから困るよ、ナニ視學官を置いたらドーダとソレハ至極よいが學務局でソンナ豫算が組み込んであるかね多少の疑問じやてナニ寒いから歸ると今濁酒でも飲で駄句の一ッもやるから居るがいゝ歸て洗湯へ行く方が増しじやどア八……

……又れいでよ



山中鹿之助

六十二回 西尾鱗慶演

醫者以て、又章之觀に與る事なし、は以て時、敵の聲に與ることなし、どやら、唄へく人が聞き、見る人が見るのでなければ其の味は判りません、尼子九郎左衛門の家來か德市の琵琶を聞て感心致し、立歸つて主人九郎左衛門に此の事を話した、九郎左衛門之を聞き徒然を慰める爲めとあつて、此の琵琶法師德市を城中へ招き、一曲奏でさせる事になりました、此時德市か麥たは挪須與市扇の的、此の的分ですから、常陸丸の曲なぞは無い、如何にも美音で其上琵琶の音色が宜ひ、九郎左衛門大層氣に入り、段々身の上を聞ふと京都堀河の者であると云ふ、別に怪しき様子も見へませぬから、我が家に止め置き毎夜々々琵琶を奏でさせては酒宴の興に供へ居ります、或時德市傍に人なきを窺ひ、九郎左衛門に對ひ 德「鳥渡御伺ひ申します 九「何ちや 德「近頃承はりましたが、貴下は當尼子義久機の御一族で御家老をも御勤めに相成り、家中並ぶ者もなき御威勢強くあらせられるとか、然るに近頃 私の琵琶を御聽になつて、時々歎息遊ばされるは何か御心中に深く思ひ居られる中があると存じます、私近頃貴下の御厚情にて此處に止り、御恩身に餘りたれば御心の憂をも語り給はゝ目こそ不自由なれども御力ともなり申さん」と云はれて九郎左衛門暫し思案の體なりしが稍あつてれッと吐息をもらし 九「汝我が腹中を察して盲ハながら力とならんと申す事、喜ばしく思ふ、如何にも汝の申す如く、此の方の父下野守は度々の戰ひに功を現はし、當時義久には腹心りの伯父なりしが、我の代に至りて、山中鹿之助と申す者のみ用ひ、此の方を兎角疎じ給ふ様子、如何にも夫が殘念であり、然し彼の鹿之助は中々の白徒なれば容易に之を除く事は出來ぬ、夫が爲に此方は氣鬱症と相成り、此頃は御前へも伺候致さず引籠り居る 德「夫は定めし御殘念で御座ひませう、君臣を見る事塵芥の如くんば、臣君を見る事讐敵の如しと承はる、義久公親疎を辯へず、新參の鹿之助を愛し給ふは國の亡ぶべき前兆と存じます、依つて私考ふるには貴下が恐れ多い事であるが、義久公を倒して、此の國を治められることそ御身にとつて安全の策と存じます 九「イヤ其儀は疾に考ゑ居るが、山中鹿之助あつては其の望みも叶ふまい 德「其の御心配御無用、鹿之助を一日も早く御除き遊ばせば、貴下の望みの遂する事然し刺客を送りし處で容易に殺す事は出來ますまい、是は毒殺遊ばしたがれ 宜らふ 九「ウン、良い處へ氣が付たして其毒殺する手段は 德「御免、と傍へ進んで耳元に口を寄せ唱きました 九「成程夫は妙計である然し鹿之助一人殺すとも、横道兵庫之助と云へる爲夫不當の勇士あり、又近頃都より參つたる早川鮎之助なる者あり彼等が有命致し居つては例へ鹿之助を殺すとも、後の祟りを如何にせん、德「其の儀御心配御無用、德樣々々遊ばしたら宜らふと存じます 九「コレは御驚き入つた御身は只の琵琶法師ではあるまい、本名を明され」よ云はれて德市莞爾笑ひ 德「何を御秘し申しませう手前は毛利元就の近臣で御座ひます、九「偖は毛利殿の 德「如何にも……御身毛利と合併致して義久を亡ぼし給はゝ、雲州富田の城主と爲し、雲伯二箇國を分ち與へんとの元就殿の御直書が御座ひますと、懐中より取出した一通、九郎左衛門受取て之を讀終り大ひに喜び 九「我も久しく毛利殿に降らんと思へ共、折りもなき爲め今日迄延引致したる處、其許を以て說客と爲し給ふこそ忝けなし、其許が謀計を用ひる時は十が中九つまで計りれほすべし、忝けなし、と喜んだ危險な家來があつたもので、翌日九郎左衛門は主人義久の御前へ出まして 九「手前久しく氣鬱の症にて引籠り居りました處、近頃都方より琵琶法師を得て、平家を語らせ候に妙音にして、夫が爲に病ひも全快致しました、君も御慰みをして彼をれ召に相成つては如何で御座ひます、義久之を聞れ大層喜び、ソコデ德市を御召になりました



特赦減刑（京城電報 廿一日着） 大審院の特別裁判に於て死刑の宣告を受けたる逆徒二十四名の中十二名に對し二十日特別の恩召を以て死一等を減じ無期徒刑に處す可き仰出されたり人名左の如し（昨紙逆徒判決者の姓名參照）坂本清馬、高木顯明、峯尾節堂、崎久保誓一、成石勘三郎、佐々木道元、飛松與次郎、武田九平、岡本穎一郎、三浦安太郎、岡林寅松、小松丑治

四大臣の待罪 昨年十月[illegible]九日大審院に於て無政府主義者陰謀事件の判決を告ぐるや桂總理大臣以下四大臣は恐懼措く所を知らず[illegible]

勅語下る [illegible]桂首相以下三大臣に昨日左の勅語を賜へり[illegible]

待罪書却下 [illegible]

警視總監進退伺 [illegible]

兩殿下御避寒 [illegible]

朝鮮に關する法律案 [illegible]

大隈伯の渡英 [illegible]日英の商業同盟を締結するため來る四月英國に赴くことに決定したり

桂首相の演說 二十一日[illegible]

[illegible]施政方針の演[illegible]に於ては施政及財政[illegible]したり

輕鐵法案の影響 政府[illegible]輕便鐵道補助法案を[illegible]したる以來俄に各地[illegible]の發起を見に至れり

政友國民兩黨 政友會[illegible]日大會を開きたるが[illegible]には現内閣に對し厚[illegible]べく言明し國民黨は[illegible]七ケ條の攻擊案を決[illegible]は鐵道府軌案朝鮮總[illegible]日英關稅交涉の失態[illegible]不振、海軍充實案の[illegible]動

在外移民送金高 昨[illegible]外移民より郵便貯金[illegible]金せし金額は千五百[illegible]せり（同上）

淺間山の鳴動 淺間山は去十[illegible]動して猶今止まず[illegible]（二十日）

清國の醫師招聘 滿洲[illegible]獗を極むるにつき清[illegible]醫師を招聘すること[illegible]

佛大統領狙撃さる 佛國[illegible]爲めに狙擊せられた[illegible]（二十日）

治水費總額 今期議會に提出さる[illegible]内務省所管の河川改[illegible]六百六十五萬圓砂防工[illegible]農商務省所管森林治[illegible]十四万圓總計約一億八[illegible]

豫防講演會（總督府醫院に於て）[illegible]は午後二時より四時迄[illegible]十時迄の二回にペス[illegible]催されまさして一家は[illegible]一官衙を主宰せらる[illegible]樣に專ら其智識を注入[illegible]ける豫防法と相俟て[illegible]の慘害を免がれしめん[illegible]森安博士は專ら學理[illegible]同院長は往年臺灣に於[illegible]る講演を各約一時間宛[illegible]講堂は約三百人を容[illegible]其聽講劵は總[illegible]務總監部、京城日報、京[illegible]役所に於て有志者に[illegible]後二時よりの分は勤務[illegible]として婦人方[illegible]務に從事せらるゝ男[illegible]の便を計り同一問題を

特に一回講演せらるゝ由[illegible]午後一時より二時迄午後四時より午後五時迄の間は同醫院内各診察所各病室數場及參考品等希望者には縱覽せしめらるゝ由又

日韓瓦斯會社 岡崎常務理事は斯る有益なる催しを贊成し當日に限り該講習券持參者には醫院前

京龍間無賃乘車の便 何れの地點よりも往復の便を供せらるゝ由猶朝鮮人側に對しては通譯の爲時間を交換し之を同時になすときは彼我共に迷惑を感せらるゝを以て鮮人にても國語に通せらるゝ方は一刻も早く此會に出席せらるゝを便とす尚引續日を改めて開演せらるゝ由なれど可成男子の方は下駄の類を避け穿物は醫院に於ても用意せらるゝ筈なれど可成靴を用ひらるゝを便とすと云ふ

●清國より輸入禁止 ペスト豫防のため清國よりボロ、古綿、古着、古紙、古羽毛、古敷物、古麻袋、皮革其他病毒汚染の虞ある物品の輸入を禁止する事となり警務總監部令を以て十九日より實施されたり

●會計局長代理 兒玉局長東上不在中入江書記官同局長代理を被命

●總督の寄贈 過日寺内總督歸東に際し警備として一行に追隨し下關まで出張したる村田第二憲兵分隊長以下に對して總督は銀製賞盃及び金若干圓づゝを寄贈せりと

●軍司令官歸任 大久保軍司令官は一日午後八時十五分南大門驛着列車にて歸着せらる

●柴參謀長歸任 嚴父死去の爲め歸省中柴參謀長は軍司令官に隨行して同日歸着せらる

●朝鮮銀行法案 韓國銀行を朝鮮銀行と改稱し現行銀行條例にも多少改竄を加ふべしとは曩に報導したる所なるが同條例發布の手續に就ては當局者間にも法律說と制令說の二論ありしが愈々朝鮮銀行法案として今期議會に提出することに決定したりと

●東拓募債時機 東洋拓殖社債二千萬圓の募集に關し興銀當局者の語る所に依れば東拓社債の如く或は突如發表さるゝやも知れざれども多分今月、來月中は何等具體的相談の起るが如きことなからんされど之は要するに今後倫敦市場に於ける金融の狀態如何に依るものにて若し好箇の機會に逢著せば直に起債の相談を開始すべきは勿論なり募債條件の如き固より滿鐵の募債條件に比し大差あるがごときことは無かるべしと信ず云々

●今季の韓銀成績 韓國銀行は第一期に於て十一万七千十三圓第二期に於て三萬千九圓の政府補給金を受けたるが今季の營業成績は頗る良好にして其の補給金は僅かに一萬九千圓の少額に過ぎず此の勢を以てせば次の決算季には經濟界に特別の變調なき限り補給金を受けずして配當を爲すに至るべし

●漢銀募株成績 漢城銀行の新株募集は二十一日午後一時を以て締切りたるが整理中にて未だ其の正數を知る能はざるも同銀行重役は四万八千株の募集に對し約十二萬株即ち三倍に達したり

●漢銀と貸下金 韓國政府は去る三十九年漢城銀行に對し十萬圓の無利子貸下金を爲し居れるが今回同行增資に際し右貸下金の處分に關して政府當局者の語るを聞くに右は三十九年五月五ケ年据置向ふ十ケ年賦償還の條件にて貸下げたるものにて今年五月は正に据置年限の滿期に達するを以て明年五月より漸次回收する筈なりと

●砂金の買上高 平壤鮮銀支店にては本月中買上げたる砂金地金は十八日迄に十四貫餘に達せ[illegible]結氷期にて採取困難なるにも係らず當正月を控ゐ居ることとて弗々賣込あり月末には二十貫餘に上るべき豫定にて昨年同期に比し五六貫增加なるべき來月に至らば著しく減少すべし

●蕃龍山の消防器購入 蕃龍山にては昨年秋消防隊を組織し消防器購入及消防栓費六百圓餘支出することを民會に於て決議し認可申請中の所昨二十日を以て認可せられたり

●京城民會 京城民團にては二十三日午後一時より民會を開き四十二年度歲出豫算更正の件を附議する由なり

●委員會流會 昨報の當民團新事業計劃委員會は定刻を過ぐるも僅か三名より出席せず過半數に充たざるを以て終に流會となりしが次回の開催時日は未定なりと

●新計劃委員會運命 別項所載の如く二十日の新事業計劃委員會は終に流會となりしが右委員の報告は小學校增設と道路修築の二件にして他は未だ實査を終へず報告の運びに到らざる由なるが右二件右委員會の報告濟み次第民會を招集して討議する害となり居れど現に昨會は流會、他日開催の時日も未定の折柄なれば若し本月中繼し報告濟みたりとしても民會を招集する機會なければ三十一日にて現任議員の任期も滿了する事となれば其解任と同時に議員中より成れる委員も自然資格消滅すれば結局是迄の委員會決議も其調査も從つて無效に歸する事となれば新事業に就ては來二月二日以後更めて新民會に於て委員會を選擧し新に調査決議せざるべからざる始末に立到るべしと

●京城民會流會せん 近く開會の京城民會は頗る重要の懸案あり て現に委員會に付され其結果廿三日本會を開く豫定なりしが候補者現議員多く競爭に熱中し居れば到底流會に了るべしと民團理事者は憂慮し居れり

●會計檢査終了 去る十九日より着手したる民團の會計檢査は二十一日を以て終了す

選擧界の側面觀

▲古城民長の警告 選擧界の狀勢は愈々混亂の傾向ありて現に某部圈内の如き宛然百鬼夜行の觀あり此現象を觀望せる當局官憲は痛く之を憂へ古城民長に對し好意的注意を促がしたる由なるが民長は深く官憲の好意を諒し二十一日午後五時各選擧事務所に對し電話を以て左の意味の警告を發したりと

選擧の競爭日々激烈となり其結果法を犯し律を紊だすもの輩出するなきを保せず而して若し醜手段に弄るが如き事あらば嘲笑は及はざるべきを恐るゝを以て相互共に注意を嚴にし禍を未發に防がれん事を望む云々

▲龍山派と提携 京城派西部特に門外有志者と龍山有志者との間に候補選定に關する提携の成立すべき狀況あることは既報の如くなるが今や諸般の交涉歩を進め京城側に於ては原勝一、待井三郎、天日常三郎の三氏を候補として龍山側と提携することに決定したる由なり

▲鐵道側の投票 龍山の成敗を決すべき鐵道側有權者に對し投票權行使の交涉を開始せりとは既報の如くなるが其筋にては必ずしも命令的束縛を爲さず各自の自由行動に任す事に決したりと

▲東部の不平連 東部は比較的地盤の鞏固を誇り其統一見るべきものありしが多數有權者中には悶々たる不平に堪へざるもの亦尠からざる如く現に神崎坂本等の人々は此巨魁として一般の注意を惹きつゝあり而して彼等は極力現狀打破を揚言し又於りに術策を弄し本町七丁目以東及大和町三四丁目は現任候補者を認めず自由行動に依るべしと聲言し居れり

▲東部同志懇親會 東部は別項の如く一部不平市民の跋扈跳梁を選ふしつゝあるも候補者同志の團結は頗る鞏固にして又之を援くる有權者は孰れも穩健なる人士に屬すれば何等反撥なく現に二十一日夜有明樓招待の名の下に同志懇親會を開催せしが出席者八十餘名の多きを算し藹々たる和氣室に充ち稀有の盛會を極めたりと

▲各部の間諜派出 各部は互に敵派の弱處を發見すべく盛んに間諜を放ちて狀勢の推移を探知し居れるが若し敵派に内訌ありて支離滅裂の兆ある時は直ちに出馬して機會に捕捉に力むる體襲しなど言はんばかりなし

▲取締方針指示 南部警察署長は競爭場裡の弊害愈々底止する處なからんことを憂慮し二十一日午後各候補者本部を召喚して此際官憲の執るべき選擧取締方針を指示して各自の注意を促がしたりと

社告

投票締切延期（民選議員豫選投票）

吾社計劃の京城民團議員豫選投票は大に市民の注意を惹き其結果如何は直に鼎の輕重を問はしむるの感あるに到りぬ是れ實に吾社望外の成功として聊か誇稱するに足るべきを信ず而して豫定の締切期日は愈々二十日限なりしが顧みれば選擧界の形勢は混沌として朝に夕を測られず之が爲に多數有權者は其の適從する處を知らざるの狀態に在り此際一般の指南針たるべき吾社豫選投票は其締切聊か早きに失するの憾みありとて多數讀者より其延期を要望し來る事頻々たるより依て折角讀者諸君の愛顧に酬ゐん爲め玆に締切を

來る二十五日正午

と改定せり讀者乞ふ之を諒せよ

民團議員豫選投票（廿一日正午迄通計）

票數	氏名
四三五七票	高橋章之助
四二六一票	和田常市
四一五六票	三好和三郎
三五三八票	前田熊市
三二七八票	古城梅溪
三一三八票	松浦源治
二八四一票	山口太兵衛
二七六八票	中村再造
二四二二票	木島平兵衛
二三七六票	小林藤右衛門
二一四〇票	近藤佐五郎
二一〇〇票	林田金次郎
二〇四九票	曾我勉
二〇一〇票	增田三穗
一八五九票	伊藤友松
一七八六票	原勝一
一七二九票	皆川廣濟
一五[illegible]三票	田村義次郎
一四二八票	田中始一郎
一四一六票	釘本藤次郎
一四一一票	待井三郎
一三八七票	石井新
一二四五票	田中常二郎
一二四一票	池田長兵衛
一二一〇票	天日常三郎
一〇三三票	大坪文吉
九八三票	松永達二郎
七六三票	大村保太郎
六九四票	池田長次郎
六七一票	大村百藏
六六四票	深水清
六二七票	海津三雄
六一六票	進辰馬
五八一票	佐々正之
五四三票	佐野彥藏
五二八票	秉古禮三

一永田勇作　一岡田貫一　月地鶴吉

注意

前號に發表せし得點者にて其儘なるものは本日の表に加へず尚本日よりは五百點以下の得點は新候補者以外は不揭載

▲仁川港の船舶出入▼

▲天地丸　廿二日大坂より入港
▲日高丸　同芝罘より入港
▲山陽丸　同大坂より入港
▲山陽丸　同鎭南浦へ向出港
▲萬成源丸　同芝罘向出港
▲漢城號　同橫濱へ向出港

▲相場電報（明治町西村支店着電）

▲大阪株式（廿一日）（前場）（後場）

銘柄	前場	後場
神戸寄引	三八、七〇	
電鐵同	六二、八〇	
京坂同	六四、一〇〇	
電鐵同	一〇六、〇〇	
鐘淵同	出來不申	延
紡績同		
日本同	出來不申	着
郵船同		
東京同	一二五、五〇	
株新同	一二六、一〇	
大坂同	一三四、五〇	
株式同	一三五、〇〇	
同直同	一三二、〇〇	
取引同	一三四、七〇	

▲大阪期米

●廿日前場一月止十四圓七十錢▲二月止十五圓二十三錢▲三月寄十四圓六十九錢▲二月寄十五圓三錢▲三月寄二十錢▲止一二、二三

●廿一日前場　月寄十四圓六十九錢▲二月寄十五圓六錢▲三月寄十五圓二十三錢

▲仁川米豆取引

●廿、後場一、二月出來申ド▲三月寄十一圓十一錢▲最高十八錢▲最低九錢▲止十二錢

●廿一日前場一、二月出來不申▲三月寄十一圓十五錢▲最高二十八錢▲最低十四錢▲止二十七錢

▲京城手形交換高▼

	金額	枚數
一月廿一日	一八六、六九四、六二	一八〇

▲治外法權▼

會社令に對する内地人の非難に對し、當局者が辯解する御用紙が辯護をする、ソレはソレは御苦勞な事だ、併し記者を以てすれば辯解も辯護も要らぬ▲イッカも云つた如く今の總督府のヤリ口は世間からは武斷との評を受けて居るが實際の處はドウも左顧右盼的だ、左顧右盼は長袖者流の事だ、眞に建設的事業を爲す者の學ぶ可らざることだ▲再三言つた如く記者は會社令を歡迎する、併し此歡迎や期限付きだ、總督とてもマサカにアの窮屈ソウな會社令を無期限に置かうとはすまい、されば高が二年か三年の事だ、企業屋連もグッグッ云はずに待つたが良い▲昨春以來記者が唱道せる早稻田國賓の輸出、乃ち大隈伯外遊の事が愈々現實になりソウだ、大隈伯の外遊、我が國家に及ぼすべき効果は眞人の大使を派する以上だ▲今や日英同盟は殘りの二年を以て了らんとして居る、此同盟の繼續、非繼續は我國家にとつて重大事であるのだ、此際に當つて國民の代表たる伯大隈が英國に遊び英國民の輿論を決定せしむることは必要の事だ▲寺内總督京都に立寄り男山八幡に參詣す、世人評して曰く伊藤、曾禰の兩人は其性格が女性的なだけに宮島の女神を崇拜した、併し寺内は男性的なるが故に弓矢八幡を拜すと▲透視眼の開山千鶴子が自殺を企てた、長尾郁子とやらが尻尾を現はした、透視騷ぎもモーソロソロ下火だ▲民團民會議員の改選、斯は京城許りでなく、各地の民團で行はれるのだ、併し裕から云へば京城は模範民團の譯だ、模範民團に於ける模範選擧、ドウカ旨くヤラせたいものだ▲實際を云へば總督府當局者は移住民に自治の能力が有るがドウカと疑つて居るのだ、若しも今度の選擧に下手をヤッて社會の治安秩序を紊ることもあらば、ソレ見た事かと當局者は移住民から自治の機關を取上げて仕舞ふ▲果して然らば今度の選擧は自治体存廢の試金石だ、ダカラ候補者も有權者も一樣に戒心して[illegible]



活動寫眞 覆面子

二十日 朝の南大門驛

晴れんとして晴れやらぬ朝の空、神秘の裏に包まれて、滿街の生氣、靜かに沈痛である。

南大門は古色蒼然として僅かに姿の一端を浮かして、下行く白衣の鮮人の影は長い、太古の面影があると思つた、停車場に入りて手荷物扱所内を覗けば、雜多の行李や一パンは、恰かも浮世の戰鬪に疲れて一寢入の體に縱橫散亂して居る、山口縣玖珂郡伊保庄村、林サカ、とか、三重縣桑名町伊藤ナカとか、平壤郵便局川台德之助とか、或は度支部稅關工事課鎭南浦出張所吉野恒次郎とか、一々列記するの繁に堪へない。

時間は迫る、疾風の如く京城ホテルの人車は着く、人と共に南滿洲鐵道株式會社、川村茂の名刺あるカバン三個を下した

迂濶な男があればあるもので、三等室にて遲れて驛員に向つて頻りに自己の荷物紛失せりとて訴へつゝある、去りしベンチの一隅にキチンと積み置きある荷物を指し教の品は君のにあらずやと、彼れは恰悅滿面、其荷物を手にして去る、あゝ、盆槍も此に至つて共感せしもの、秩序なき鮮人を指揮する巡査なるものゝ苦心、實に察するを得ない。

東拓副總裁 閔泳綺氏は大邱に出張すべく來た、午前九時、釜山行列車は徐ろに霜深き……を出發した、同九時十分、新義州發列車も去つた、客少き等室には、今や北滿より安奉線の旅客日數を減じたのであらう、自然北行の旅客の……を見る、彼れは五錢を手にしたが電車に乘じて傍人の擧措を……車掌は數多き客の爲め彼れを忘れた、彼れは密かに白銅を懷中へ逆戾りを試みた、斯くして偶然ロハ乘りの光榮を負ふてたつた。

選擧事務所で亂暴 民團

議員選擧運動の劇烈なる事は豫想通りなるが一般選擧運動に或る種一派の者が飛出して運動費の問題より紛擾を惹き起す事は有り勝ちの事なるが長谷川町二丁目上田外次郎旭町一丁目土木請負業吉澤德太郎の二名が十九日午後十時頃太平町一丁目料理屋田舍家が西部議員候補者選擧事務所支部なるより該事務所に於て亂暴なし南部署に引致されたる事情を聞くに最初西小門通り小原晋吉と上田の二名田舍家に到り酒宴を開き夫れより議員候補者榊原長緒外十餘人も共に列席せし處へ吉澤入り來り自分は元大安同志會員なるに今回の議員選擧に相當の付け屆けなきは不行屆なりと叫鳴り込しより派出所巡査出張吉澤を本署に引致したるも亂暴したる廉にもあらざれば放還されしが吉澤は再び田舍家に到り自分が亂暴をせぬに警察に引致されしは主人が電話掛けしに依る可しとて亂暴を初め上田も吉澤と共に器物毀棄する等騷動を演じたるより本署に引致目下取調中

僞造紙幣行使(か)

埼玉縣人當時伊藤組車夫秋山梅太郎(四三)山口縣人同車夫井上吉五郎(二四)香川縣人同棒嘉藏(三八)岡山縣人同三宅初三郎(二八)の四名は二十一日午前一時頃南部會賢坊石井洞酒幕金召史方に至り飮酒の末酒代七十二錢五厘の支拂に十圓紙幣を出し釣錢を請求したるに主人は此の紙幣は僞造物なるに付受取らぬと拒みたるを何不都合なりと亂暴を初め西部署へ引致取調の末僞造紙幣なる事判明目下司法主任に引渡され嚴重に取調中なりと

火葬場新設認可

京城民團にては西署觀田契萬里峴に九千九百四十四圓の豫算を以て宏大なる火葬場を新設することを昨年十月の民會に於て決議し十月十八日付を以て監督官廳へ認可の申請をなしたることは其當時記載したるが二十日付を以て京畿道廳より認可せられたり

平壤の大火

廿日午後六時平壤柳興面に在る耶蘇教の崇德學校事務室のストーブ煙突より失火し同校舍全部(四十二間を)燒失して同九時半鎭火せり損害は約三千五百圓の見込なりと云ふ

仁川鼠買上數

仁川警察署にてペスト豫防として十四日より開始したる鼠買上は十九日迄の買上數々擧げれば三百六十六頭の由尚捕鼠獎勵の爲め日々市中の要所にて演說をなし一般市民に獎勵しつゝあり

新義州經由 郵便物消毒 通信

局に於てはペスト豫防の爲め新義州及仁川の兩郵便局をして新義州發並同地經由の到着通常及小包郵便物の包裝運搬器具は勿論郵便物自體に對しても嚴密なる消毒を施行せしむることゝ爲せり

●西部の出火 二十一日午前十一時西部餘慶坊東嶺洞二十六統二戶鄭東植方燒失せり原因は五歲の子供マッチにて溫突の附近にありし松葉に火を付けしに因る

●賭博 青坡町孫南順北部彰義門外洞崔漢福南部倉洞金今成の三人二十一日午前二時頃南大門通り水產物魚市場に於て花札を以て金錢を賭し賭博を爲し南部署に檢擧せられ目下取調中



有權者と候補者

井出支店の開業

今般本町一丁目京城府廳前に移轉開業せし歐米雜貨、洋酒食料品、文房具運動具直輸入商井出支店百貨デパートは現今商業の趨勢に鑑み特に地を京府目拔の場所に選び歐米のデパートメントストワーシステム式に倣ひ且つ顧客本位薄利多賣主義を以て同店獨特の生命となし開業祝として廿日より十二日間は破格廉價の正札より一割五分引なる由

月友會支部移轉

京城筑前琵琶界の巨擘たる井上霞曉氏は南大門外御成町月友會支部にて從來斯道嗜好者の爲め教授し居りしが今回旭町一丁目(度支部官舍前)に移轉從前の通り最も叮嚀に教授することゝなれば定めし入門者多かるべし

梅毒新藥六〇六號に就て 仁川病院

に於ては同藥研究の爲め[illegible]院長長尾乙二氏東上し傳染病研究所長秦及び志賀の兩博士に就き學說を究め笹川三男三氏に就ては實地の研究をなし去る十三日歸院したれば希望者には隨時注射の依賴に應ずと云ふ

懸賞鼠買上

ペスト豫防の爲め京城に於ても鼠買上げに決し一頭一錢として五万頭に達せば懸賞を附し一等三十圓二等二十圓三等十圓以下各抽籤の結果懸賞を附すべしと云ふ

廓のうはさ

花柳界のものゝ申し候には總督閣下御在任あつては不景氣なりと申し居候も此れ邪推ひなしに過ぎずと被存候

豐樂息子は親爺の叱言位を恐るゝものには御座なく候んや家のれ父さんは粹か甘いも御承知の大抵は大目に見らるゝ方たるに於てれやに候▲小供染みた處に愛嬌を持つた井門の鶴香は何うした事か近頃は火鉢に斗り凭れて溜息ツク〳〵世をヒカンとやらを致し居候原因はスーちやんが顏を見せぬとかにて候此の分にて打ち捨て置かば据風呂へ身を投げかねまじく候▲同樓の蝶々此れもヒカンの仲間入りをして居ると原因は前同斷ポツ〳〵とは心細い次第に御座候▲同樓の政子は隨分賣れたもののなからマダ〳〵若い才物だが才の切つ尖がれ客に對して居る内始終チヲ付くてと甚だ以て面白からず候とは言へ流石は同樓の雄鎭たるを失はず候▲花月の筆は筑前博多は水茶屋券番の出身なるが此の頃滅法新聞記者が嫌ひになつた由に候尤も新聞記者と藝妓初めから喰合せが惡いものに御座候▲同樓のれ茶羅は明治町附近の某婦人科醫師のた引き立を蒙つて居るのが嬉しさて盛んに饒舌て居る由に御座候▲た喋舌と云へば開進亭の小萬は猛烈なものに御座候三世相を繰つて見ると蓄音機の生れ代りと御座候▲花家のれ扇の後援者は皆さん誰だか御存じ▲菊家の小鈴、笑太郎孰れも美しい處と藝とを賣つて居り候、エ、エ、善く聞へませんが夫れは何うか相對のれ話合に願上候(裏の雀)

演藝だより

●壽座 同座廿二日の替狂言は前一「天下知」桔梗の旗揚大序より十段目迄切「れ染久松妹脊門松」上中下の武智十二郞、久松、松十郞の小田春永きもんの喜中尚廿三日は前「傾城稻妻草紙名古や山三の傳」切見一法眼三略の卷菊畑の段なり

●歌舞伎座 同座廿二日の替狂言は一番目先斗町七人斬り六場二番目正劇ひいき四場尚廿三日替狂言は曾て大坂朝日新聞へ連載非常の喝采を博したる長恨十四場を演ずる由なり

日曜集會

●京城基督教會(日の出町) 同教會にては廿二日午前九時より日曜學校同十時より禮拜說教及び米澤牧師の說教「新なる靈力」あり午後七時より同牧師の傳道說教「不滅の人格」あり

●日本キリスト教會(旭町四丁目) 廿二日午前十時より禮拜說教及び平山牧師の「イエス已を啓示し給ふ」てふ說教午後一時より日曜學校同七時より星野治氏の傳道說教あり

●日本メソヂスト教會(旭町二丁目) にては廿二日午前九時半より日曜學校聖書研究同十時半より禮拜說教及木原牧師の「人生の步行」午後七時より同牧師の「神の現示」傳道說教あり

▲平民文庫▼

▲貸間六疊、臺所、庭、便所付子供なき方に貸し度し(南米倉三四山內)▲明けて一昨年の秋頃大和町二丁目で料理屋をしてゐた讚岐の人吉田ひで同國人

絃吟會開催 例會

今二十二日(第四日曜日)新年宴會を兼ね第二回絃吟會開催可仕候條本紙愛讀者及び投書家諸君萬障御繰合せ奮つて御贊同御參會被成下度候

課題 元結 雪 猪(情歌)
日時 廿二日正午より
場所 南山町一丁目初音
會費 一圓半(當日御持參の事)
(追而御出席の御方は前日正午迄本社へ御通知を乞ふ)

正月 幹事

やすさんの現住所御承知の方は本欄迄御教示下さい(神戶友達女)▲絃吟會は情歌斗りですか俳句や詩も一ヶ月毎に交互にやつてはドーですか(泣蟲)▲俳句は當分やりましよう詩は肩が凝りますね(小僧)▲國民中學會及早稻田大學商業講義錄御不用の方は讓受け度し至急住所氏名書欄迄御通知を乞ふ(明治町生)▲度支部の交換手〇田〇〇さん三日の夜は芝居見物五日の夜は散步總代一▲一月十六日の夜永樂町酒道樂早く改めんと舊惡を投書する(給仕)▲二人の客が來た私は次の一室で聞いて居ると飛つた一人の客が申すにはれは南山町一丁目松葉亭の者だ酒肴代は永樂町山本質店で借りて拂ふと一盃機嫌で酒道樂を出し乍ら雲を霧と跡しら浪それでは松葉亭の面にかゝる(實見生)▲本社民團議員豫選投票箱に大形の運動に使ふ名刺?が入つて居つた裏に俳句がある曰く議員さん米い出來いい立て見てれいいて頭の低いがのりと三寶(南外生)▲表を見れば松永達次郎さんの名刺は小僧▲明治町一丁目本圓寺醫院に對してれはめの投書はれ預り申實投書と相違無之候へば院長さん患者のみならず小僧も喜悅可仕候▲去る十五日午後六時半古市町を發し龍山に向ふ電車乘客の內に甚だ傲慢無禮な奴が居た彼は電車が南坡に入つた時車掌をして煙草を買はせたため約十五分間も空しく停車させた他の乘客の迷惑はドウするのだ併も其の不德漢は職を同會社に置く線路工事監督〇〇並に車掌は五十七號運轉手で電車は十二號一寸公衆の爲め(龍山天洋)▲まだあるぞついでに近頃電車が遠慮もなく能く停電する誠に乘客公衆の爲め結構不勘さは眞綿で咽喉以後停電なんかは全然御斷り(イツガシヤ)▲川

花町筑後亭の主人よ僕が一昨日宮川カルゝス湯に行つたら君の內の酌婦共四人が大發でヤツチヨロマカセを歌つて大騷ぎいくら酌婦でも餘りだ少し酌婦の爲め否君の爲め社會の爲め大分注意して置きなさい(男湯の一人)▲先頃仁川歌舞伎座で不如歸を演じたので見物に行き中の七間が見て居つたスルト廿六七の奧樣然たる婦人が何處の酒屋の貧乏德利から米の水か異水か知らないが口からぐう〳〵飮みを居つたホントに見惡いくわねー(實見生)▲仁川電話五〇三に御出勤遊ばす箱入とか云ふた役人と新町の古物やの妻君との播眼遣ひはチト氣に喰はぬ相與……役所ののひけ〳〵のが御待ち兼ね記者さん知らないの知らなければ教へて上げる(△△生)▲君一ツ具體的に投書を乞ふ來社、下されば此上も無い(仁川小僧)▲仁川新町鶴やの職人某は花開洞の蠅甫やに一週間も流連れ樂みイヤ好き〳〵(岡燒生)

今日の運勢

一月廿二日 舊十二月廿二日 壬辰 二黑 先負 平△一白△同 協約合同受印保證わ旅事見合すべし他は平和△二の事 黑事諸事手控への事遭失色の害を戒しむ△三碧 貸借取引金錢間違故障あり其他不如意の事多し酒色の害を戒しむ△四綠 金品授受證券の事注意すべし外謀倦議に傾く勿れ△五黃 協同婚談中裁中介示談紛議解決に吉自負慾ちある勿れ△六白 紛爭不和衞生負傷注意すべし他は會心の日大抵吉支障なし△七赤 雇入婚談子孫の事に忌む其他平和の日業務上進んで吉△八白 移轉旅行營理改革分業分離模樣替に吉遺失防ぐべし△九紫 靜寧の日談議協定締約婚談示談修繕中裁に尤も吉負傷衞生留意の事 一月廿三日舊十二月廿三日三碧佛滅癸巳定△一白 金融及農業に吉其他手控への事殊に子孫の事及貸借爭談合[illegible] 間違紛擾起り易き日なり無しム二黑過失により負傷又は什器破損の恐れあり新事旅行見合せの事△三碧 口舌の難に遇ふ勿れ學業疾病興業の外手控への事△四綠 家庭知友間に紛爭を釀し易し談判競合のあるは吉なり新事見合せたるべし向火の元用意の事△五黃 盜害遺失恐るべし建築動土に吉惟行轉任祝典宴會に忌む色情の破れを被る△六白 創始改易の外は手控への事△七赤 衰運の日起工起業開店は惡しむ外誘惡聞要求陷り易し△八白 徒勞多し尤も金談貸借婚談談合談議效無し新も見合せの事△九紫 順進の日大凡吉紛爭衝突不和避くべし(三一郎)

現代名流婦人

婦人畫報增刊 一月十一日發行 定價廿五錢 郵稅二錢

（附錄石版刷二頁大）（母の留守）

讀物

昔の思出……跡見花蹊 ◉私の半生……棚橋絢子 ◉我身の教訓……三輪田眞砂子 ◉師恩……蕉園 ◉泣酒十年……矢島楫子 ◉亡兄の爲に……三宅花圃 ◉身後の名……下田歌子 ◉旅……よしを ◉忍耐と實學……山脇房子 ◉若い時……小金井きみ ◉働け主義……嘉悦孝子 ◉書く癖……櫻井ちか子 ◉音樂と家庭……幸田延子 ◉書物……武田きん ◉精神教育……宮川すみ ◉父の急死……佐方鎭子 ◉書……合子

畫報

九條公爵夫人 大谷伯爵夫人 毛利公爵母堂 鍋島侯爵夫人 二條公爵夫人 岩倉公爵夫人 德川小笠原伯爵夫人 前田松平伯爵夫人 阿部子爵夫人 戸田寺島伯爵夫人 岡部子爵夫人 伊達池田侯爵夫人 鍋島子爵夫人 德川四條侯爵夫人 大隈伯爵夫人 澁澤男爵夫人 後藤男爵夫人 金子子爵夫人 松方侯爵夫人 嗣子德川夫人 千家男爵夫人 目賀田男爵夫人 三井佐藤二男爵夫人 樺山長谷川二大將夫人 鳩山新渡戸二博士夫人 濱尾男爵夫人 尾崎夫人 跡見三輪田下田女史 棚橋山脇矢島嘉悦女史 跡見玉枝 奥原晴翠女史 小藪女史 小恵女史 幸田延子 紫田環二女史 安藤幸 神戸絢二女史 蕉園女史とよしを女史 井口女史 宮川女史 賴母木女史と橘女史 花岡女史と合子女史 鷲山井上二女醫 佐方武田櫻井松岡女史 萩原竹子 山階明子女史 山室小井出北川女史 野口小松崎町田女史 丸田喜多都築武田女史

讀物

獨逸の三年……安藤幸子 ◉嬉し悲し……井口あくり 神戸女史と橘女史……鷲山彌生 ◉醫術……井原友子 小藪女史と柴田環女史……萩原竹子 ◉看護二十年……野口北川二女史 苦い經驗……賴母木駒子 ◉感化事業……山階明子 教授も修業……山室千代 ◉謡曲……喜多都築二女史 琴の五年……町田杉勢 ◉囲碁……松岡北波 教のまゝ……丸山嶋能 ◉面白き氣分……小松崎こさ子 上京の素志……小井出とい ◉消場設立……野口うた子 私と南畫……關原晴翠 ◉私の武道

東京社 東京四谷區大番町（番町九三八・一一三）

二十世紀之新劑 最良新藥 中月丸

▲月經をつうおし 子宮病を全治す ●●●

月經不順 月經閉止三四ヶ月の滯りを通じ其他月經不順より起る子宮病血の道、頭痛、食物進まず、氣分鬱ぎ、逆上強く等の病を根治し、血のめぐりを能くす。

藥價 一日八錢半 二週分壹圓、三週分壹圓四十錢

常に月經異動ある人持藥とせば病血を下し子宮病に罹る憂ひ更になき良劑也

本舖 大阪心齋橋二丁目 丹平商會本店

支店 東京日本橋通 丹平商會支店

▲賣捌は東京市内其他各店に取次す



梅毒 麻病

多年ノ悪質難病も我が家製劑發明奇藥の効に依り忽ち全快したれば同病者に其實効と價を告げたし望みの方は往復はがきにて御申越次第詳報す

◉武州南葛飾郡砂村大澤米吉

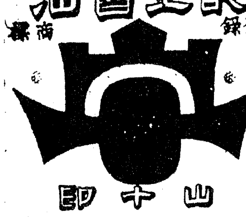
恩給 年金 公債 諸債券 現物 利札 確實 期前 便取引 月一歩五厘 立替 賣買 擔保

京城中部壽進坊相思洞廿九統七戸下宿業博多屋方

上州屋支店 電話九百五番

最上醬油

登錄商標



山十印

千葉縣銚子町 醸造元 岩崎重次郎

京城本町壹丁目 發賣元 三巳商會 電話七五三番

大阪人會幹事

大阪人新年宴會開催致候間萬障御差繰御出席被成下度此段廣告仕候也

一、場所 南山町 松葉亭

一、日時 一月二十三日午後三時

一、會費 金壹圓 當日御持參の事

尚大阪に緣故を有せらるゝ方は御誘合被下御出席希望致候

御出席の方は左記最寄幹事へ前日中に御申込被下度候

本町四	池田長兵衛（二〇六）
櫻井町	石井新（三一四）
本町四	渡邊中齋（四一三）
南米倉町	辻本嘉三郎（六四一）
本町四	中村德次郎（一〇五二）
本町三	信澤定吉（ ）
旭町一	野々村藤助（三九一）
明治町二	山野丑松（三八八）
同	小林藤右衛門（六五五）
旭町一	兒玉善次郎（四二一）
南大門通	新井藥房（九〇四）
百卅銀行内	笹部專助（五八）
本町四	木島平兵衛（一三九）
南山町一	北川吉三郎（七六二）
米倉町	三好和三郎（一二九）
本町一四	三田政次郎（一四〇）
旭町一	宮津一郎（ ）

●瀛車瀛船の便は他に比なし▲誠實なるは弊館の特色

仁川停車場前 稻田旅館 電話二四番

移轉開業謹告

◉井出百貨デパートの發展◉

嚴寒之候愈々御清適慶賀至極に奉存候陳者弊店儀從來新龍山に於て營業罷在候處現今商業之趨勢に鑑み今般地を京府目抜の府廳前に探び式を歐米のデパートメントストワーシステムに倣ひ之に新進の頭腦と商的武士道之意氣ある適任者を配し顧客本位薄利多賣主義を以て愈々本日より移轉開業仕候間何卒一度實地に於て如何に小店か奮勵努力仕候かを御試の上末永々御引立相蒙り度開業之御挨拶を兼ね御願申上候

尚聊か開業を祝する爲め破格廉價之正札より更に一割五分引を以て本日より向十二日間大賣出し可仕候間此際賑々敷御光來多少共御用命之程伏して御願申上候

一月二十日

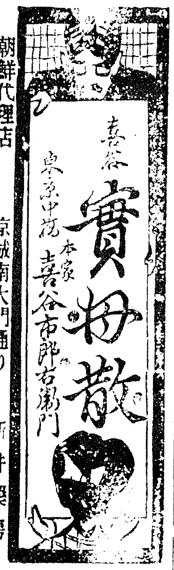
京城府廳前（本町一丁目）

歐米雜貨 洋酒食料品 文房具運動具 直輸入商 井出支店百貨デパート

電話（一三四九番）

本店（京城黃金町） 支店 鐵原、大連

（御婦人のもの御見供衆のもの何んでもある安い店）



朝鮮代理店 京城南大門通り 新井藥房

齒科診療

京城南山町二丁目（天眞樓跡寫眞館隣）

齒科醫 楢崎東陽

電話千三百六十番

廣告

生等時勢に鑑み相計り茲に二三人の協同事業として左記の場所に分析所を設置し主に砂金其他金銀地金の賣買を目的に開業經營仕候に付ては數量の多少に拘はらず懇切着實を旨とし實地試驗分析を爲したる結果に因り何程にても買收可仕尚は亦た精製分析を爲し精製地金として取扱ひ可申に付此段江湖の諸賢に謹告仕候頓首

尚は地方在住の各位に在りでは價格表記小包にて御郵送相成候はゞ迅速に正確なる試驗を遂げ代金は直に御指定の方法に依り送金可仕は勿論一般に各位の御便宜相謀り候精神に付何卒將來御愛顧を賜はり候樣偏に希望仕候

明治四十四年一月

京城南大門通三丁目

朝鮮分析所 電話百九十九番

李潤庸 金時鉉 岡宗治



京城明治町

大塚京城支店

（電話四百一番）

廣告

一、佛國レロイ社製壁紙各種

一、英國ランカスター無地リノリユーム

一、ボンメル蝶番各種

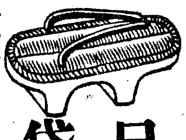
右多數貯藏致居候間御注文願上候

京城エル、ロンドン商會

明治四十四年一月

吉岡信太郎 電話九九五番

東京



足袋

正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

本店東京

京城大和町二丁目（日の出橋際）

大和屋 藤井出張店 電話二百〇五番

資本金五百萬圓

東京建物株式會社京城派出所

本店東京日本橋區吳服町

支店派出所 橫濱 天津 釜山 京城

營業科目 土地建物抵當貸附 月賦償却建物建築 土地建物賣買紹介

京城旭町二丁目百十五番戸

電話番號一六八一番

諸官衙御用品 安心火止石油販賣 石油各種鑛油各種 御用部

炭、薪、酒、醬油 日用食料品一式 小賣部

京城南山町一丁目百十四番戸

奈良屋商會 電話六八八番

京城本町二丁目百三十銀行橫

野田齒科專門醫院

電話一〇四七番

義齒術全般

京城南山町二丁目（伊藤組南に入る）

小倉三郎 電話

朝鮮牛種及牛乳改良元祖

消毒 純良 高等 牛乳

當場飼畜の乳牛は悉くエーアシヤ、ゼルシ、ホルスタイーンの最も優逸なる洋牛而巳なるが故搾取する所の牛乳は極めて純良無比なり

當場畜舍及殺菌室等其他一切の設備の完全なる他に比類なし

當場には種畜牛數頭飼養致候間種付御希望の方は御申込被下度候

當場には御進物用牛乳切手發賣致候其他牧畜に關する一切の業務は叮嚀懇切に取扱可申候間御用命之程希上候

京城南大門外 荒井牧場（電話一〇五六番）

龍山本町三丁目 龍山販賣所（電話二〇二番）

酒精アルコール

直輸入元

仁川花町一丁目（電話六五〇番）（電略サ）

坂倉支店

キ 一月中出帆廣告

海州安來丸	行 廿三日、廿七日、卅一日
天草丸	廿五日、廿九日
屯串行	
三省丸	廿二日、卅日
成歡丸	廿四日、廿八日
千葉丸	廿六日
薪島行	
千葉丸	二月一日
成歡丸	
三省丸	廿六日
九味浦行	
海利丸	廿一日、廿九日

仁川本町四丁目

秋田商會船舶部

質

京城旭町一丁目度支部官舍向側横路突當

旭町二丁目府廳裏路曲突當

壚見質店

◉貸金

旭町二ノ一五別府組車帳場筋向小路 高橋

有給者にて極秘密に低利融通可申候

質

京城太平町二丁目三番元黑澤邸跡確實の擔保低利貸金融通す逆古書賣買

宮永金藏 京城支店



各藥店にあり・定價・五錢・十錢・十五錢・三十錢

京城南大門通 新井藥房

電話一〇六八 振替口座韓國九〇四十六番

發行所元 大阪市北濱一丁目 へブリン丸 參天堂藥房



●かれこれと迷ふこと勿れ完全無缺の大學目藥あり

大學目藥は帝國醫科大學病院の處方に基きし貴重の製劑にして●流行目●トラホーム●風目●のぼせ目●かすみ目●血目●疲目其他眼病一切に可驚奇効あり

●諸公債諸株券 現物賣買

迅速確實に御取扱可申候

諸官衙用達

京城本町三丁目

大坂野村德七代理店

田中友吉商店

電話九三九 電略（タ）